



# Y A 通信

## 春におすすめの本

### 『正しい目玉焼きの作り方』

森下 えみこ/イラスト、井出 杏海ほか/監修 河出書房新社

料理、洗濯、掃除に裁縫…。生活するって大変です！でも大丈夫！この本を読んで、できそうなことから少しずつ始めてみてください。生活の“基本のき”をわかりやすく教えてくれる、新生活にも心強い1冊です。



### 『鳥はなぜ鳴く？ ホーホケキョの科学』

松田 道生/著、中村文/絵 理論社

ホーホケキョと春を告げる鳥、ウグイス。その鳴き声に隠された秘密を、生物学や音響学、歴史や民俗学など様々な分野から解き明かします。この春、鳥たちの声を聞くのがきっと楽しみになる♪鳥の世界をのぞけちゃう1冊。



### 『やがて訪れる春のために』 はらだ みずき/著 新潮社

入院中の祖母・ハルに庭の様子を見てきてほしいと頼まれ、久々に祖母の家を訪れた真芽。しかし、きれいに花が咲いていた、かつての庭の面影はなく…。庭の手入れが好きだったはずのハル。一人暮らしの祖母の身に起こっていた変化とは？

真芽は幼馴染の力を借りながら、庭の再生に奮闘します。庭と向きあう中で、大切なことに気づき、“今の自分にできる一歩”を踏み出していく真芽の姿に優しく背中を押されます。



## 米子市立図書館へ行こう！キャンペーン開催中

1～3のミッションを1つクリアして  
しおりやオリジナルカードをもらおう♪

1. 図書貸出カードをつくろう！
2. 本を借りよう！
3. イベントに参加しよう！



キャンペーン期間

令和8年4月5日(日)まで

図書館へLet's Go!



## 研修室の開放情報は、



https://www.yonago-toshokan.jp/quide/tamokuteki

米子市立図書館 研修室カレンダー



ご覧ください

新書を読んでみよう！



新書とは、新書判（173×105mm、およびそれに近い判型）の叢書・本のことです。特定のテーマについて深く掘り下げた内容を手軽に読めるように作られているので教養を深めたい人や新しい知識を得たい人におすすめの形式です。米子市立図書館のYAコーナーには、岩波ジュニア新書、ちくまプリマー新書、岩波ジュニアスタートブックス、ちくまQブックス、小学館 YouthBooks の5つのシリーズを置いています。

おすすめの新書

『研究するって面白い!』

伊藤由佳理／編著 岩波書店



数学、医学、化学、農学、薬学、生物など理系の専門分野で活躍する女性科学者11人による研究案内。時に迷い、回り道をしながらもまい進していく姿に元気や生きるヒントももらえます。

『人生が変わるゲームのつくりかた』

米光一成／著 筑摩書房



ゲームづくりの核は「場を楽しくするルール」を生み出すこと。それができれば、君の人生はもっとおもしろくなる。人気ゲーム開発者がイチから教える入門書!

新刊情報

\*12月・1月に入荷した本\*



<0. 総記>

踊る絵本屋 富樫千ト／著 緑のゆび

大人も知らないみのまわりの謎大全

ネルノダイスキ／著 ダイヤモンド社

読書嫌いを覚醒させる至高のブックリスト

横道誠／著 筑摩書房

<2. 地理・歴史>

下積み図鑑 真山知幸／著 笠間書院

<3. 社会>

2040年のハローワーク 函子慧／著 KADOKAWA

学校の選挙からみえる社会のしくみ①～③

伊藤賀一／監修 保育社

<4. 自然科学>

身近なやわらか物質の謎に迫る!中学生からわかる現代ソフトマター学 古川英光／著 技術評論社

動物と仕事がしたい! 河出書房新社

<6. 工業>

山へ行った画家が丸太の弁当をつくって林業の応援活動をはじめた話 牧野伊三夫／絵と文 あかね書房

<9. 文学>

魔導具師ダリヤはうつむかない①～⑬

甘岸久弥／著 KADOKAWA

逃げる田中 石川宏千花／著 光村図書出版

空木の庭 いとうみく／著 静山社

サインポール 大谷美和子／著 文研出版

Re:ゼロから始める異世界生活⑫⑬

長月達平／著 KADOKAWA

『余命』n年 岬鷺宮／著 KADOKAWA

境界のメロディ② 宮田俊哉／著 KADOKAWA

シャドウ・ベイビー アリスン・マギー／著

ほるぷ出版

『男子の恋のありがち』

青春bot／著 スターツ出版



「好きバレしてないと思いがち」「新しい彼女できて昔の彼女のことは忘れていない」「好きな人と遊んだ次の日には友達に必ず報告する」…。男子の“恋のあるある”をイラストとともに収録する。